

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 8 月 2 0 日

津地方裁判所四日市支部

裁判所書記官 大 倉 康 彦

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 3 日 午前 9 時 0 0 分から 令和 7 年 9 月 1 0 日 午後 5 時 0 0 分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 9 月 1 7 日 午前 1 0 時 0 0 分 津地方裁判所四日市支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 1 0 月 6 日 午前 9 時 4 0 分 津地方裁判所四日市支部
特別売却 実施期間	令和 7 年 1 0 月 1 日 午後 1 時 0 0 分から 令和 7 年 1 0 月 1 日 午後 4 時 0 0 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 3 3 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 8 月 2 0 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番地

建物の名称 シビックハウス川越

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字当新田字川曾 7 2 4 番の 2 0 3

建物の名称 2 0 3

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造 1 階建

床 面 積 2 階部分 4 5 . 6 4 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番

地 目 宅地

地 積 8 8 7 . 5 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 0 分の 1



物 件 明 細 書

令和 7年 5月15日

津地方裁判所四日市支部

裁判所書記官 大 倉 康 彦

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載したものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番地

建物の名称 シビックハウス川越

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 大字当新田字川曾 7 2 4 番の 2 0 3

建物の名称 2 0 3

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造 1 階建

床 面 積 2 階部分 4 5 . 6 4 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番

地 目 宅地

地 積 8 8 7 . 5 6 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 0 分の 1



令和7年(ケ)第7号
令和7年4月4日受理
令和7年5月9日提出

現況調査報告書

津地方裁判所四日市支部

執行官 野 添 学

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1（一棟の建物の表示）

所 在 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番地

建物の名称 シビックハウス川越

（専有部分の建物の表示）

家屋 番号 大字当新田字川曾 7 2 4 番の 2 0 3

建物の名称 2 0 3

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造 1 階建

床 面 積 2 階部分 4 5 . 6 4 平方メートル

（敷地権の目的である土地の表示）

土地の符号 1

所在及び地番 三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番

地 目 宅地

地 積 8 8 7 . 5 6 平方メートル

（敷地権の表示）

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 0 分の 1



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を荷物を残置した空き家の状態で使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	■「その他の事項」(本報告書3枚目)記載のとおり 管理費 0円 修繕積立金 0円 円 円	令和7年4月22日現在 ■滞納はない ☐ 滞納がある 年 月分～ 年 月分 計 円 ☐ 不明
管理費等照会先	自主管理 (照会先: 三重県桑名市多度町下野代900番地 株式会社やまぜんホームズ)	
その他の事項		
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地 (符号1) ☐ 公衆用道路 (符号) ☐ (符号)	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権 (符号1) ☐ 地上権 (符号) ☐ 賃借権 (符号) ☐ (符号)	
その他の事項	敷地権の割合は10分の1である。	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2枚目)

そ の 他 の 事 項

- 管理会社に照会したところ、令和7年4月22日（回答日）現在における管理費等の滞納の状況等について、下記のとおり回答を得た。

記

- 1 滞納額
 - 管理費 なし
 - 修繕積立金 なし
- 2 その他
 - (1) 管理組合の有無
なし
 - (2) 管理方式
自主管理
 - (3) 管理員の有無
なし
 - (4) 管理室の有無
なし
 - (5) 負担決議された工事費負担金の有無
なし
 - (6) 管理組合の積立金総額
0円（回答日現在）
 - (7) 耐震性能診断の受検の有無
なし
 - (8) 駐車場設備
あり、無料（1室につき2台分、場所の指定あり）
 - (9) ペットの飼育
可
 - (10) 規約共用部分
なし

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ 管理会社担当者	1 (管理方式等に関する回答書面提出) 2 シビックハウス川越については、当社が10室のうち5室を所有しています。 なお、同建物は自主管理であり、浄化槽の管理等については当社において費用負担して実施していますが、その他の維持管理費用については各自で負担する形になっています。したがって、現在、管理費や修繕積立金の徴収は行われていませんし、203号室につきそれらの滞納ということも生じていません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件は、三重県三重郡川越町大字当新田所在の「シビックハウス川越」、2階建総戸数10戸の区分所有建物のうち、2階203号室とその敷地権である。
- 2 203号室のドアポストは、本件物件所有者A宛の郵便物等で満杯になっており、立入調査時、当職が本件で送付した封書が未開封の状態で存在した。また、玄関戸にはAの氏名が記載された表札シールが貼られていた。ガスメーターの液晶表示には「ガス止」の表示があり、電気メーターの表示も通電していないことを示していたほか、戸別の水道メーターには閉栓年月日欄に令和6年12月2日の日付けが記載された閉栓札が挟まれていた。
- 3 室内に存在したカレンダーは、令和6年6月のままで、室内にはAの名が記載された書類や、タンス、ソファ、食卓テーブル、食器棚等が存在したが、冷蔵庫、洗濯機、テレビはなかった。
- 4 川越町役場上下水道課宛、上水道の供給関係について照会したところ、回答時点の契約者が本件物件所有者Aであることを確認した。
- 5 本件物件の占有関係については、物件の現況、ライフライン調査の結果を踏まえ、本報告書2枚目記載のとおり認定した。
- 6 敷地の北西側に戸別のスチール製物置が存在するが、その基礎部分は簡易固定されたものであり、動産と認めた。
- 7 西側の水路を隔てた隣地上に高圧送電線の鉄塔が存在する(写真①参照)。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 4月 7日 (月) 9:00—9:10	津地方法務局 四日市支局	公図、登記等調査
7年 4月 7日 (月) 16:05—16:20	物件所在地	現場所在確認、外観写真撮影、外構・占有関係調査
7年 4月 9日 (水)	執行官室	川越町役場上下水道課宛、照会書面送付(4/18回答)
7年 4月11日 (金)	執行官室	所有者宛、現地調査期日通知書及び占有関係に関する照会書面送付(回答なし)
7年 4月11日 (金)	執行官室	管理会社宛、照会書面送付(4/25回答)
7年 4月24日 (木) 9:40—10:20	物件所在地	物件立入調査(全室)、写真撮影、評価人同行
7年 5月 8日 (木) 11:25—11:30	電話	管理会社担当者から電話聴取

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

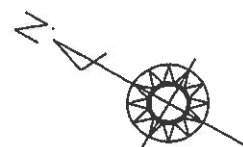
☒ 令和7年4月24日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

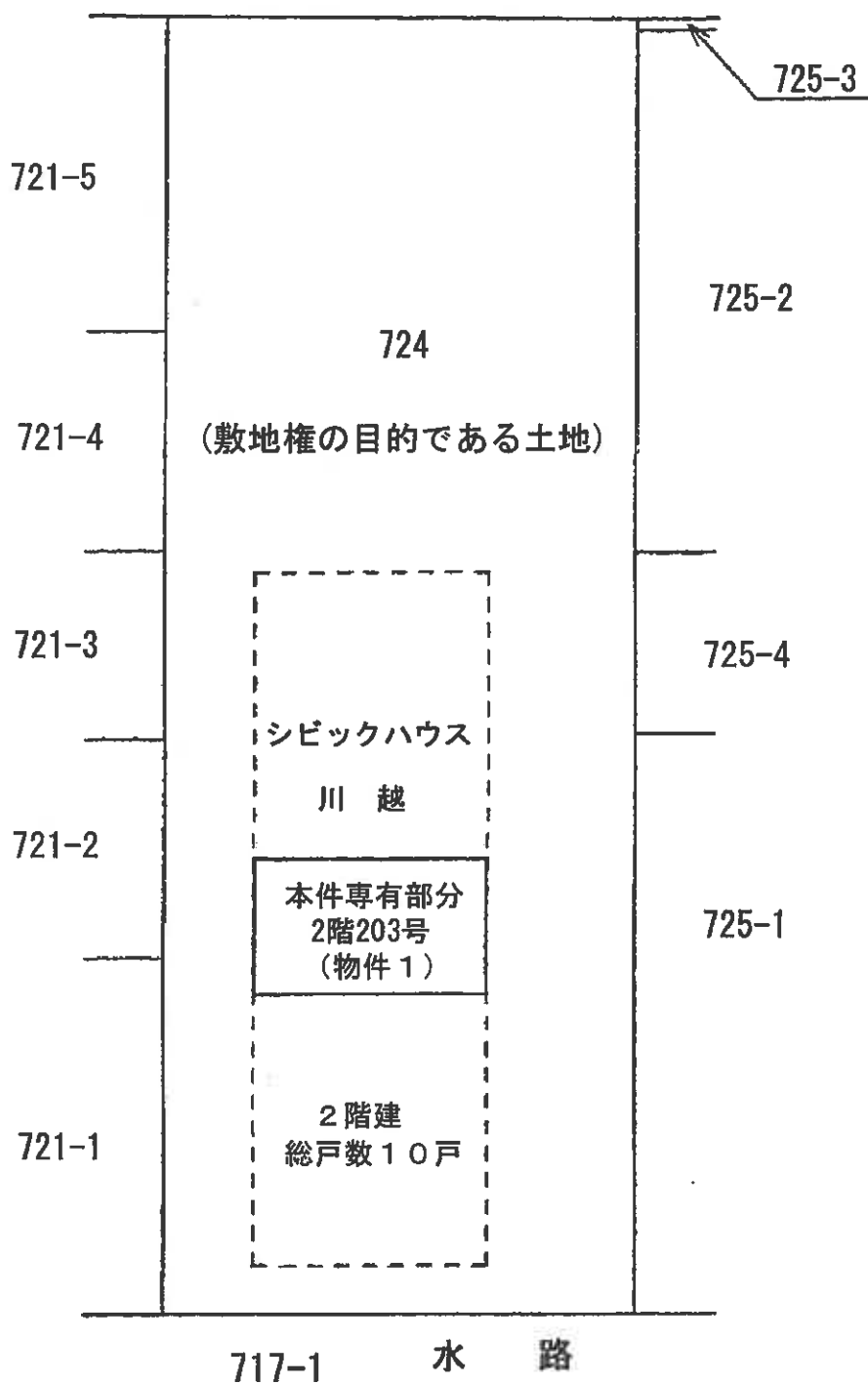
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6枚目)

土地建物位置関係図



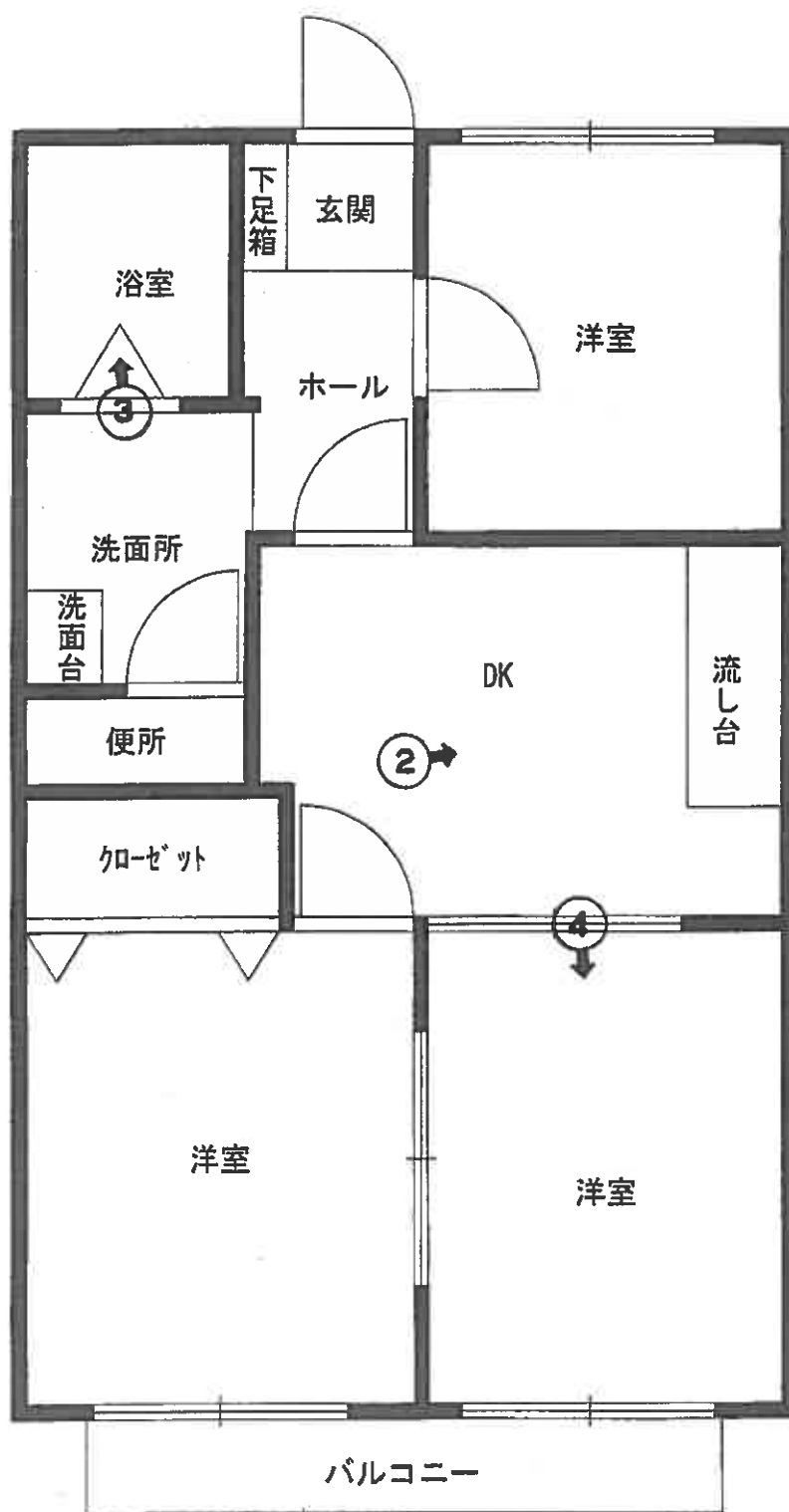
①

道 路



←○の印は写真の撮影位置方向番号

間 取 図



←○の印は写真の撮影位置方向番号

①



シビックハウス川越

敷地権の目的たる土地(地番 724)

②



写真②～④は
本件専有部分
の室内を撮影

(9枚目)

③



④



令和7年（ケ）第7号	
令和7年4月24日	現地調査
令和7年5月9日	評価

津 地 方 裁 判 所 四 日 市 支 部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

市 川 裕 規

第1 評価額

番 号	評 価 額
物件1	金 1,230,000 円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
特になし。

第3 目 的 物 件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記	現況
1	一 棟 の 建 物 の 表 示		
	所 在	三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番地	
	建 物 の 名 称	シビックハウス川越	
	専 有 部 分 の 建 物 の 表 示		
	家 屋 番 号	大字当新田字川曾 7 2 4 番の 2 0 3	
	建 物 の 名 称	2 0 3	
	種 類	居 宅	
	構 造	軽量鉄骨造 1 階建	
	床 面 積	2 階部分 45.64 m ²	
	敷 地 権 の 目 的 で あ る 土 地 の 表 示		
	土地の符号	1	
	所在及び地番	三重郡川越町大字当新田字川曾 7 2 4 番	
	地 目	宅 地	
	地 積	887.56 m ²	
	敷 地 権 の 表 示		
	土地の符号	1	
	敷地権の種類	所有権	
	敷地権の割合	10分の1	
番号	特 記 事 項		
1	なし		

* * * 以 下 余 白 * * *

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位 置・交 通	近鉄名古屋線「伊勢朝日」駅 南東方・直線距離 約1.6 k m (附属資料「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	二級河川・員弁川の流域に比較的近い、低地の住宅地域。地域内には、共同住宅や戸建住宅等が見られる。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	都市計画区域・市街化区域
	用 途 地 域	第1種住居地域
	指 定 建 ぺ い 率	60%
	指 定 容 積 率	200%
	防 火 規 制	_____
	そ の 他 の 規 制	_____
画 地 条 件	・地積：887.56m² ・間口：約18m、奥行：約50m ・長方形 ・ほぼ平坦地勢	
接 面 道 路	・北東側 幅員約4m（種別：町道）、舗装あり ※建築基準法第42条1項1号道路 ※接面道路とはほぼ等高	
土地の利用状況等	・1号専有部分を含む一棟の建物の敷地として利用されている。 ・西側の水路を隔てた隣接地上に高压送電線の鉄塔あり。	
供 給 処 理 施 設 (注)	上 水 道	有
	ガ ス 配 管	無
	下 水 道	無
特 記 事 項	○前面道路部分に下水道管あり。	

(注) 「有」, 「無」の基準については, 以下のとおり。

※「有」: 該当施設の本管から、目的物件内への引込がなされている。

※「無」: 該当施設の本管から、目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	シビックハウス川越		
建物の用途	居宅（総戸数 10戸）		
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載）	平成4年 6月 1日 新築	
	経過年数	33 年	
	経済的残存耐用年数	既に経済的耐用年数を満了	
構 造	軽量鉄骨造 2階建		
仕 様	屋 根 ： スレートぶき		
	外 壁 ： モルタル		
	その他 ： 特になし		
設 備 等	エレベーター	無	
	駐 車 場	有（敷地内20台）	
	そ の 他	_____	
建 物 の 品 等	使 用 資 材	劣る	
	施 工	劣る	
管理の形態等	管 理 組 合	無	
	管 理 方 式	自主管理	
	管 理 会 社	㈱やまぜんホームズ（浄化槽の管理等のみ）	
	管 理 形 態	管理人：無	
管 理 の 状 況	外壁の汚れが目立ち、管理の状況は劣ると判断される。		
特 記 事 項	○本件建物は、新築当初は、一棟の建物として登記されていたが、平成20年2月に、区分建物へと登記が変更され、現在に至る。 ○ペット飼育可（小型の犬、猫等のみ）。		

(2) 専有部分の概要

構 造	軽量鉄骨造 1階建	
位 置	2階(203号室) 主要開口部の方位：南東向き	
床 面 積	45.64 m ² (登記面積)	
間 取 り	3DK、南東側にバルコニー(約3m ²)あり。	
仕 様	天 井	ビニルクロス等
	床	フローリング等
	内 壁	ビニルクロス等
	設 備	電気・給排水・衛生等
	そ の 他	—————
保 守 管 理 の 状 態	やや劣る	
管 理 費 等	管 理 費	無
	修繕積立金	無
	そ の 他	—————
	滞 納 額	無
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	※「現況調査報告書」参照	
特 記 事 項	特になし	

第5 評価額算出の過程

本件においては、基準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 基準価格の試算

(1) 基準階の基準価格

近隣地域・同一需給圏内の類似地域にある同類型の区分所有建物の下記取引事例等を収集分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの基準価格を以下のとおり査定した。

○基準階：2階

データ A	・ 三重郡川越町大字当新田 地内、1階部分
	33,000 円/㎡ (令和5年5月時点)
データ B	・ 四日市市采女町 地内、7階部分
	73,000 円/㎡ (令和6年12月時点)

番号	事例価格 (円/㎡) ア	事情補正 イ	時点修正 ウ	標準化 補正 エ	地域格差 オ	建物品等 格差 カ	基準価格 (円/㎡) $ア \times イ \times ウ \times エ \times オ \times カ = キ$
A	33,000	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100.0}{100}$	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100}{100}$	33,000
B	73,000	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100.0}{100}$	$\times \frac{100}{103}$	$\times \frac{100}{100}$	$\times \frac{100}{200}$	35,000
基準階の基準価格							34,000

- イ 事情補正 : 特になし
 ウ 時点修正 : 取引時点から評価日までの推定変動率である。
 エ 標準化補正 : 階層・位置・規模等の個別格差を考慮した。
 オ 地域格差 : 交通・環境条件格差等を考慮した。
 カ 建物品等格差 : グレード・仕様面等を考慮した。

(2) 基準価格の試算

基準階の基準価格 (円/㎡) ア	個別格差 (階層・位置・品等程度) イ	専有面積 (㎡) ウ	基準価格 (円) $ア \times イ \times ウ = エ$
34,000	1.00	45.64	1,550,000

※万円未満切捨

イ 個別格差 : 標準的

2 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow 法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、更に競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも現行の賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の 有効純収益 現価の合計 (円)	正味復帰価格の現価					収益価格 (円)
	4年目期末 有効純収益 (円)	最終還元 利回り	3年目期末 復帰価格 (円)	複利現価率	正味復帰 価格現価 (円)	
ア	イ	ウ	イ÷ウ=エ	オ	エ×オ=カ	ア+カ
233,933	266,400	10.0%	2,664,000	0.7721	2,056,874	2,290,000

※万円未満切捨

ア・イ：「分析期間中のキャッシュフロー」参照

ウ 最終還元利回り：後述の割引率を参考として対象物件の存する地域の特性及び社会・経済情勢等を考慮のうえ、上記のとおり査定した。

オ 複利現価率：複利現価率に用いた割引率は一般市場における収益物件の標準的な利回り等を基準として査定した。

* * * 以下余白 * * *

3 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

比準価格・収益価格が下記のとおり算定された。

目的物件は自用を主とした分譲共同住宅であることから、本件においては比準価格を重視し、収益価格を比較考量のうえ、調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正 イ	試算価格(円) ア×イ=ウ
① 比 準 価 格	1,550,000	1.00	1,550,000
② 収 益 価 格	—		2,290,000
③ 調 整 後 価 格	1,770,000		

※万円未満切捨

イ 占有減価修正：

不要と判断した。

(2) 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

調整後の価格 (円) ア	市 場 性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	滞納管理 費等相当 額の減価 エ	その他の 控除減価 (敷金等) オ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ ×エ×オ
1,770,000	1.00	0.70	1.00	1.00	1,230,000

※万円未満切捨

イ 市場性修正：不要と判断した。

ウ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：不要と判断した。

オ その他の控除減価(敷金等)：不要と判断した。

第6 附属資料の表示

- ・ 位置図
- ・ 案内図
- ・ 法14条地図写し（法務局備付図面に基づく）
- ・ 建物図面写し（同上）
- ・ 建物見取図
- ・ 適正取得証明書

以 上

《分析期間中のキャッシュフロー》

(単位：円)

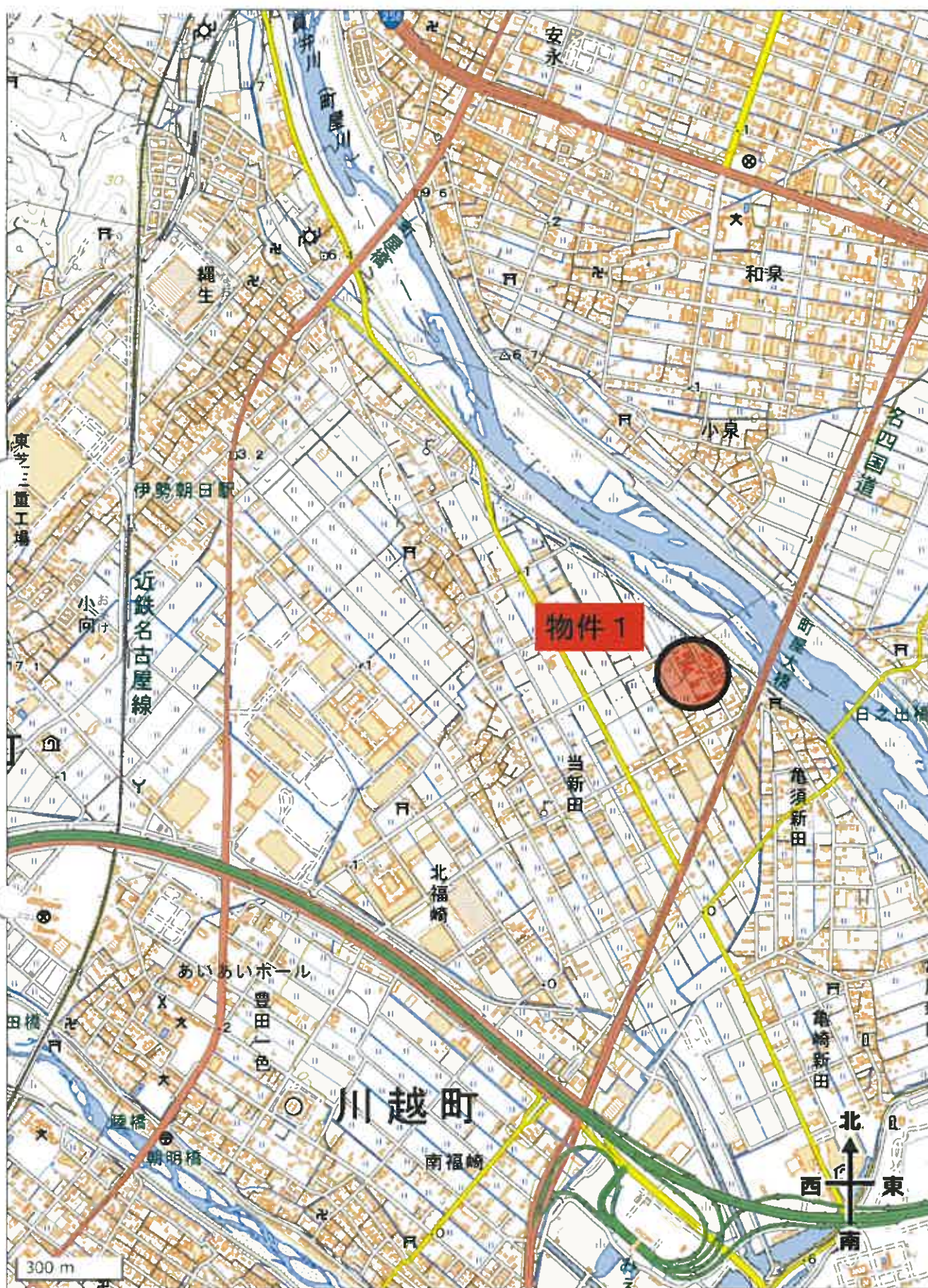
項 目		1 年目	2 年目	3 年目	4 年目
ア 総収益	支払賃料	480,000	480,000	480,000	480,000
	共益費収入	0	0	0	0
	駐車場収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0
	可能総収益	480,000	480,000	480,000	480,000
	空室損失	48,000	48,000	48,000	48,000
	貸倒損失	0	0	0	0
	有効総収益	432,000	432,000	432,000	432,000
イ 総費用	維持管理費	48,000	48,000	48,000	48,000
	修繕費	96,000	96,000	96,000	96,000
	公租公課	12,300	12,300	12,300	12,300
	損害保険料	9,300	9,300	9,300	9,300
	その他	0	0	0	0
	運営支出合計	165,600	165,600	165,600	165,600
	資本的支出	480,000	0	0	
	総費用合計	645,600	165,600	165,600	165,600
ウ 経費率 (運営支出/可能総収益)		34.5%	34.5%	34.5%	34.5%
エ 有効純収益 (ア－イ)		(213,600)	266,400	266,400	266,400
オ 複利現価率 (割引率 9.0%)		0.9174	0.8416	0.7721	
カ 有効純収益の現価 (エ×オ)		(195,956)	224,202	205,687	

(注1) 総収益及び総費用の各項目については手法の特性上、想定要素を含み、将来収益及び将来費用の予測については不確実性がある。

(注2) 総収益及び総費用の各項目は、調査時点における近隣地域等における目的物件類似の不動産の賃料等を参考に、想定に基づいて行うものである。

附 属 資 料

位置図



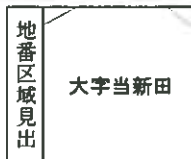
中心地 | 三重郡川越町当新田 付近



この図面は参考図であり、川越町の認定道路網図を証明するものではありません。

印刷日時:2025/05/02 10:48:31

表示年月日 2025/05/02



請 部 分	所 在		三重郡川越町大字当新田字川曾				地 番	724番			
出 縮 力 尺	1/500		精 区 度 分	甲三	座 標 系 番 号 又 は 記 号	Ⅵ	分 類	地図(法第14条第1項)		種 類	地籍図
作 成 年 月 日						備 付 年 月 日 (原 図)	平成23年12月1日		補 記 事 項		

登記年月日：平成20年2月6日

これは図面に記録されている内容を確認した書面である。
令和7年2月7日 豊洲方法審判部四日市支部

令和7年2月7日

是家私烟膏烟土等物

謝絕書

請求番号: 30-2

※A3判をA4判に縮小

面
面
面
面
面
面
面
面
面
面

3021049

考 證 歷 家

三重郡川越町大字当新田字川曾724番地

建築物の所在

1階~2階
(名物料理)

張 讀 求

 $26.77 \times 8.77 = 234.7729$

合計	234,7729
----	----------

床面積 234.77 m²

2022-6
登記

(會員專用)

申請人

縮尺	$\frac{1}{250}$
----	-----------------

1	500
1	500

(愛知県土地家屋調査士会 用紙)

(2/2)

登記年月日：平成30年2月6日

※これは図面に記載されている内容を印刷した書面である。
令和7年2月7日 津地方建設局四日市支所 登記係

3021041

建物図面
各階平面図

家屋番号
大字当新田字川番
724地の203

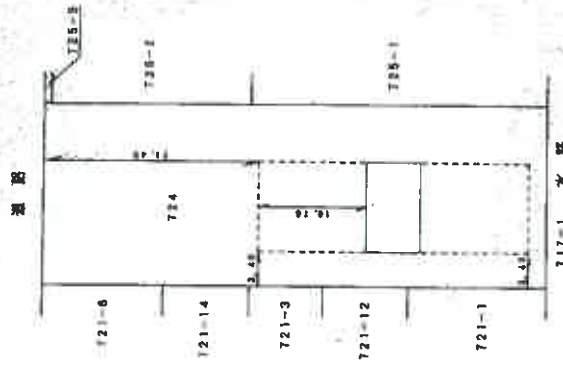
建物の所在
三重郡川越町大字当新田字川番724番地

求積表

5.247 x 8.700 = 45.648900

合計 45.648900

床面積 45.64㎡



建物の存する部分2階部分



(会員専用)

作成者

（平成30年2月6日）

縮尺

1/250

申請人

縮尺

1/500

(愛知県土地家屋調査士会用品)

建物見取図

